

TOKYO働き方改革宣言

長時間労働者の削減と有給休暇の取得推進を進め、働きやすく有給休暇の取得しやすい環境作りを行う。

令和2年1月21日
有限会社クオリス

目標

働き方の改善

時間外労働1人当たり35時間以内を目標とします。

休み方の改善

取得しやすい環境づくりを行い、取得率70%を目指す。

取組内容

働き方の改善

- ・定期的なマネージャーによる面談を実施し、仕事状況の把握と業務分担の見直しを実施する。
- ・短時間勤務や時差出勤制度を検討し、必要に応じて導入する。

休み方の改善

- ・マネージャーから労働者に対して有給休暇の取得状況を定期的に提供する。
- ・業務の閑散期を目安に取得状況の低い社員に取得を促す。
- ・年次有給休暇を時間単位で取得出来る制度を導入する。